

承認/1991年3月8日

例会日/火曜日・PM6:30

例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号

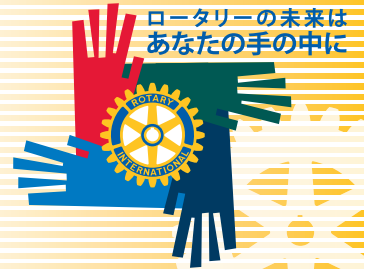
名古屋マリオットアソシアホテル2202号

TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

会長/小野 雅之

幹事/木下 福郎

会報・雑誌・広報委員長/
朝比美和子



2009-2010

WEEKLY REPORT

2009-2010年 RI会長 ジョン・ケニー

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail info@meinan-rotary.com

第899回

2010年3月16日(火) 晴 第32回

～ 識字率向上月間 ～

斉唱 奉仕の理想
出席 会員 68名 (出席率算入人数 64名)
出席 47名 出席率 73.44%
前々回補填率 98.44% (3月2日分)

会長あいさつ

会長 小野 雅之さん

皆さん、こんばんは。13日から台湾の台北ミレニアムRCへ提携に向けて、私と木下幹事始め他13名、総勢15名で行ってきました。あちらは今22～24℃くらいで気候が良く、名古屋の梅雨のような少し蒸し暑いくらいでした。



台北ミレニアムRCは毎週水曜日の12時半が例会ですが、我々の時間に合わせていただきまして、土曜日の6時半から例会をしていただき、その後懇親会に移りました。会員38名、会長はルークさんという方でインテリアデザイナーの42歳で、丁度私の息子と同年でした。非常に若いクラブでございます。私達が訪問した時に新入会員が3名入れ、そのセレモニーで私が新入会員にバッジを付ける事をさせていただき、我々も新入会員に対してそういうことをゲストの方にやっていただくのもいいなと感じました。

翌日の午前中は台北のツアーに行き、日本の統治下で造られた郵便局等を歩いて回りました。午後からは今後の提携に向けてのミーティングを行いました。来年の20周年記念式典時にセレモニーとして調印式をすることにし、それまでにまず我々はその調印の書類を作って渡すことになりました。

昨日は懇親会ということで親睦ゴルフをしました。こちらが9名、あちらが7名参加で非常に楽しい時間を過ごさせていただきました。また詳しい話はこの後杉山さんの方から写真を見ながら説明していただきますので、簡単な報告ですが、あいさつに代えさせていただきます。

第901回例会(3月30日)のご案内

2RC合同例会 18時から 於:16階「アゼリア」

ニコボックス

- ◆ 台北ミレニアムRC訪問の皆様、お疲れ様でした。ありがとうございました。 小野 雅之さん
- ◆ 台北ミレニアムRCとの姉妹提携の打ち合せ無事終わりました。皆様有難うございました。 杉山 隆秀さん
- ◆ 本日PETSの報告をいたします。宜しくお祈りします。 太田 敦士さん
- ◆ 本日は、次期名南ロータリークラブ会長太田敦士さんの会長エレクト研修セミナー報告です。初仕事、大いに期待しています。よろしくお祈り致します。

黒田 康正さん	出田真太郎さん	山崎 淳さん
江上 隆夫さん	白銀 義昭さん	細井 俊男さん
江村 雅夫さん	中村 勝さん	牧野 好弘さん
伊藤 圭一さん	山本 誠一さん	林 隆二さん
川辺 清次さん	新原 尚さん	三浦 和人さん
堀田 光江さん	加藤 英敏さん	三浦 隆さん
白藤 憲雄さん	田中 省三さん	安藤 鉄一さん
田中 一雄さん	吉木 邦男さん	三島多恵子さん
本多 利郎さん	柴田 照子さん	平沼 里子さん
生野 房江さん	中西 芳子さん	宮澤 伸光さん
浅井 浩さん	木下 福郎さん	水野 俊男さん
杉本 勇さん	坂田 信子さん	東山 直史さん
入谷 直行さん	鈴木 一博さん	有川 英敏さん
大橋さなえさん	朝比美和子さん	伊藤 博昭さん
武藤 正行さん		

◆ 今週の言葉 ◆

「春がまた来た。大地は歌を覚えた子供のようなのだ。」

本日合計 48,000円 累計 1,606,000円

台北ミレニアムRC訪問報告

■国際奉仕委員会

委員長 杉山 隆秀さん

皆さん、こんばんは。先ほど会長から説明されたように台北ミレニアムRCの会長は非常に若い方です。また、とてもアットホームなクラブで、他の会員も若い方です。

例会では、バナーの交換を行い、名南RCから台北ミレニアムRCへ日本人形を贈りました。

また、加藤さんと久米さんが誕生日ということと一緒に祝っていただきました。誕生日ソングだけではなくケーキも用意してありました。親睦会では、カラオケ大会があり、坂本さんのワンマン





ショーでした。6時半から10時までということでしたが、小野会長が機転を利かせて9時半頃にあいさつをしました。



2日目の市内観光には、幹事の秘書の方が日本語が話せるということで来てくれました。市内観光では蛇を食べさせられました。蛇と聞いたら木下幹事と坂本さんは何も食わず、私が食べて、小野会長が遅れて来た時に「これがおいしいから」と騙して食べさせました。また、普段観光では行かない屋台のようなどころへ連れて行ってもらい、2時間くらい歩きました。台北ミレニアムRCが来年こちらへ来た時には大須へ連れて行ったら喜ぶのではないかと考えております。



姉妹提携の打合せは、3年毎に契約更新ということにして、意義が無ければまた3年継続しましょうということ。また、国際奉仕は日本・台湾ではなく、その他の第三国に対する奉仕をしましょうということ。そして、こちらから提携の条件を日本語と英語で出し、向こうが中国語に訳して、良ければ来年の創立20周年記念日にガバナー立会いの下に調印式を行いたいことを決めて参りました。

会長エレクト研修セミナー (PETS) 訪問報告

会長エレクト 太田 敦士さん

皆さん、こんばんは。3月13日に名古屋東急ホテルで会長エレクト研修セミナーがございまして、副幹事の吉木さんと二人で行って参りました。まず、田嶋ガバナーエレクトの点鐘で始まり、江崎柳節次期地区研修リーダーがあいさつをされ、その後田嶋ガバナーエレクトから来年度のRI会長レイ・クリンギンスミスさんのテーマが発表されました。次年度のテーマは、「地域を育み、大陸をつなぐ」です。我々は元々地域に根ざした活動をしているわけですから、その上で国際的にも貢献しようということだと思います。後は、クラブの合理化という話の他は、ほとんどが会員を増やそうという話ばかりでした。また、2010年から2011年度の会長賞の要項が発表になりました。来年は、4大奉仕について各10項目くらいあり、1項目約5点で、25点以上獲得すると会長



賞、35点以上獲得したクラブは特別会長賞です。地区内のクラブの半数以上が会長賞を受賞した場合は、ガバナーも特別に表彰されるということです。どの項目について行動するかは、理事会に諮り決めさせていただきたいと思います。

その後は分区ごとの懇談会ということで、出席者はガバナー補佐、ガバナー補佐幹事、地区幹事、地区スタッフ、各クラブの会長・幹事でした。まず最初に各クラブの会長・幹事が自分達のクラブの特色や現状を発表しました。会員増強については必ず全員が言うことになっており、名南は今期70人でスタートしたのが現在68人で、他のクラブも似たような現状でした。たくさん増えているところは無いようです。なるほどと思ったのが、候補者に対して、3人位がチームになって入会していただけるように働きかけるといふ話や、よく分かっているから間違いもないだろうということ、退会した会員の後継者に必ず入会してもらおうことが一番大事だといふ話でした。うちのクラブも大隅さんと小澤さんという本当に仲が良かった仲間が亡くなったものですから、ぜひ後継者の方という思いを持ちました。例えばその方法として、大隅さんであれば、林さん、榊原さん、小野会長も親しくされてましたので、色々相談していただいて入会の要請に当たれば効果があるのではないかと思います。

また、クラブの合理化と継続性ということで、3年持ち回りという話がありました。委員長、副委員長、委員がいて、できれば委員会を3人くらいで順番に繰り上げていくような組織にすれば継続性が一番保てるのではないかと気がしました。次年度のある程度の人事はしましたが、これを白紙に戻し、副委員長は次期会長エレクトに選んでいただいて、それで持ち回りでいくことができるのではないかと考えております。ただ、今年度委員長の人を指名されることもありますので、その時にはこの人数ですので我慢して兼務をしていただくということになるかも知れません。それでもやはり継続性を保つということであれば、この方法が一番早いのではないかと気がしております。とりあえず副委員長が委員長に翌年は繰り上がるということだけはしたいと思っております。

最後にまた江崎次期研修リーダーが講評をされた中で印象に残ったのは、「1年間上手くいったら会長の手柄で、失敗したら幹事の責任だと思って気楽にやれ」ということでしたので、うちのクラブも吉木さんという次期幹事は大変優秀な人であるのでそこは安心してやりたいと思います。

市内のクラブの色々な状況を聞いていますと、名南は人数がかなり少ないです。多かったのは、名古屋RCが180数名、南RCも120数名、西RCも100何十名でした。うちより少ないのは、西名古屋分区で言いますと中部名古屋みらいRCと丸の内RCでした。来年度のRI会長レイ・クリンギンスミスさんも、「慣習は変わらなければいけない。より合理的なことを求めるのであれば、新しい試みをしななければいけない。それを継続させることだ。」と言われていました。クラブがこのまま停滞することが一番恐いので、新しい人が入って、新しい風が吹かないと活動も鈍ってしまいます。来期はクラブを挙げて会員増強をやっつけていかなければならない為、みなさんの協力をお願いして報告を終わりたいと思います。